

胸部大動脈手術におけるオープンステントグラフト使用に伴う対麻痺のリスク因子の検討

1. 研究の対象

当院で胸部大動脈瘤もしくは大動脈解離に対して、オープンステントグラフトを使用した手術を施行した病客さま。

2. 研究目的・方法

胸部大動脈手術において、最も回避したい合併症の一つに脊髄虚血による対麻痺（下半身麻痺）があります。これまで人工血管置換術や胸部ステントグラフト手術における対麻痺に関しては様々な研究が報告されている一方、近年オープンステントグラフトという新しいデバイスを使用した術式が登場し、広く普及してきているものの、この道具を使用した術式の対麻痺リスクに関しては、いまだ明らかにされていません。本研究ではオープンステントグラフト使用に伴う対麻痺発生に関して、どのような病客さまに発生しやすいのか、その解析を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから病客さまの術前の状態や、手術の内容、術後の経過などの情報を採取します。対麻痺を生じた方と、生じなかった方でどのような違いがあったのか解析を行います。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への資料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院 心臓血管外科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病客さまもしくは病客さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先まで 2024 年 12 月 31 日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病客さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：岸本 諭

研究責任者：岸本 諭